

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成24年7月3日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行



TEL 082-245-0304

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

上空から見た新校舎(H24,6,22 撮影)

FAX 082-245-0349

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

はじめに

梅雨の季節になり、雨に濡れた楠木の葉が一層色濃く感じられるようになりましたが、保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。食中毒の発生しやすい季節となり、6月25日(月)には、広島市保健所から食中毒警報が発令されております。手洗いの励行、食品の十分な加熱等に配慮して食中毒予防に努めていきたいものです。

さて、上記の写真を御覧いただくとお分かりと思いますが、ほぼ新校舎が全容を現し、7月末に引き渡しとなります。現在は、8月の引っ越しに備え、校内にある備品等の梱包作業を進めているところです。また、バスの延伸については、現在、通勤や通学に利用しやすいように、バス会社とダイヤを調整しています。スクールバスの時刻取りや試走も7月末までに完了する計画です。バスのダイヤ、スクールバスの路線等詳細につきましては、後日、文書でお知らせしたいと考えています。8月11日(土)12日(日)は、保護者の方、児童生徒を対象に新校舎の見学会を計画しています。このことについても、後日、文書でお知らせいたします。

□ 家族参観日

6月3日(日)に、家族参観日を実施し、来校された624名の保護者や御家族の皆様には、児童生徒の様子や授業を見ていただきました。授業参観のしおりをお配りしましたが、授業が個々の児童生徒の実態に応じており、目標が適切だったでしょうか。授業において、手立てが適切に準備できていたでしょうか。平素より授業づくりに力を入れ取り組んでいます。児童生徒が真剣に考える姿、試行錯誤して課題を解決する過程、課題を達成した時の表情などを御覧いただけたでしょうか。参観後のアンケートにお答えいただきました内容や御意見、御感想を、今後の指導に生かしてまいります。



小5 「図工」 本校のシンボル楠木の感触を確かめながら、こすり出し

訪問 「生活単元学習」 いろいろな楽器を使って音を楽しみました。

小5 「図工」 本校のシンボル楠木の感触を確かめながら、こすり出しをしました。



中2 「生活単元学習」 野外活動の取組を発表しました。



高2 「キャリア学習」 身だしなみやマナーについて学習しました。

□ 避難訓練と救難研修

6月11日(月)に、避難訓練を実施しました。火災を想定しての避難訓練です。消防署への通報、初期消火、逃げ遅れた児童生徒の確認等本番さながらに行いました。ほとんどの児童生徒は、「押さない、走らない、しゃべらない」を守り、真剣に体育館に避難していました。中には、ハンカチで口を押さえて避難する児童生徒も見られました。9月からは、新しい校舎に移ります。今度は、地震、津波を想定しての訓練を行う予定にしています。その場合、どこに避難するのが適切か、想定外のことがないように常に危機意識をもち、適切な判断ができるようにしたいと考えています。

6月20日(水)には、本校体育館で、日本赤十字社広島支部から指導員の方に来校していただき、救難研修を実施しました。心肺蘇生法やAEDの操作について、実技指導を交えて分かりやすく御指導いただきました。事故は無いに越したことはないのですが、いざというときに、迅速かつ適切に救命手当てを実施できることが不可欠です。必要なときに適切に対処できるよう、日頃より、教職員一人一人が危機意識の向上に努めてまいります。



落ち着いて体育館に避難しました。



人形を使って心肺蘇生の実技を行いました。

□ 小学部6年生「修学旅行」

小学部6年生は、6月14日（木）・15日（金）に岡山へ修学旅行に行ってきました。これまで、児童は、事前学習で、下見をして撮ってきた写真を見たり、校外学習で広島駅やマリーナホップに行ったりして生活経験や見聞を広げてきました。第6学年の先生は、児童が見通しをもち落ち着いて活動に取り組める手立てを考え、分かって動けるための工夫をしてきました。そして、全員が予定通り、おもちゃ王国、凸凹堂、倉敷アイビースクエア、渋川マリン水族館での活動を全てこなすことができました。解散式では、児童全員、やり遂げたという満足感、充実感で一杯の表情をしていました。修学旅行での体験は、きっと今後の学校生活により一層意欲をもって取り組むことにつながることでしょう。これまでの学習の成果をしっかりと発揮して修学旅行を行うことができた小学部6年生に大きな拍手を贈ります。



おもちゃ王国での活動を楽しみました。



学校で解散式を行いました。

□ 移転・開校並びに創立30周年記念事業実行委員会

6月22日（金）2回目の移転・開校並びに創立30周年記念事業実行委員会を開催しました。協議事項は、記念誌、記念式典、祝賀会の3点であり、記念誌作成部、式典・記念事業部、祝賀会事業部から、それぞれ部長、部主事がこれまで検討した概要について、説明をして検討を行いました。記念誌に関しては、記念誌の名称を「くすのき」とし、本校の30年間の歩みが分かりやすいように写真を中心に編集することとしました。記念式典は式次第、御来賓等について検討しました。また、基町高等学校器楽部の演奏と本校生徒の合唱を内容とした記念演奏、植樹等も実施することにしました。祝賀会は、式次第について検討し、教職員とPTA有志が歌を歌う場面も盛り込みました。9月7日（金）に、記念式典は本校体育館、祝賀会はグランドプリンスホテル広島で行います。関係者の皆様への御案内をこれからいたしますが、是非、御臨席いただき、本校の新たな門出に際し、励ましを賜りますようお願いいたします。



移転・開校のスケジュールの説明も行いました。

□ 広島県特別支援学校清掃技能検定

6月23日（土）、広島県教育委員会主催の広島県特別支援学校清掃技能検定に、本校の生徒が参加しました。同様の検定は6月16日（土）に福山北特別支援学校でも行われました。このたびは、広島大学が会場ということで、本校の他に、黒瀬、呉、広島北の特別支援学校の生徒も参加していました。中には、自分の検定が終わった後も、丁寧に自在ぼうきを使い、ごみをとってきれいにしようとする生徒もあり、日頃から学校や家庭で行っている様子を伺うことができました。また、テーブル拭きの場所を間違えて級をもらえなかった生徒もあり、残念だったと思います。しかし、このことをばねにして、次回また挑戦してほしいと願っています。本校の生徒は、検定で着用していた作業服から閉会式にふさわしい服装に着替え、挨拶もしっかりとできていました。閉会式後の生徒は、みんな清々しい表情をしていました。やり切ったという達成感で、涙を流している生徒もあり、胸が熱くなりました。皆、よく頑張り立派でした。このような体験が、今後の学習に活かされていくことと思います。次回は、10月13日（土）14日（日）本校で実施します。多くの生徒が参加することを願っています。



「テーブル拭き」の検定を行っています。



広島大学大学院 准教授 竹林地毅 様から表彰を受けました。



広島県教育委員会特別支援教育課 課長 山下睦子 様とともにみんなで記念写真を撮りました。

(写真は、午前の部に参加した生徒)

□ お知らせ

- 6月10日（日）安佐北区スポーツセンターにおいて行われた広島県中学・高校卓球選手権大会広島市予選に高等部第2学年の谷川昂太郎君が出場し、見事、地区予選を通過し、県大会に出場することとなりました。一日一日の練習の積み重ねが、この結果を生み出したものと考えます。おめでとう。
- 6月5日（火）から3日間、シルバー人材センターの方に、本校の外周の植栽を剪定していただきました。ありがとうございました。現校舎は8月まで使用します。これまでお世話になった校舎に感謝し、きれいにして移転したいと思います。